

平成 26 年度
社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会
事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

01 法人運営事業

《01 法人運営事業》

1) 理事会の開催（理事定数 16 名）

回	開催日	会場等	出席者
1	5月22日（木）	永平寺町やすらぎの郷	理事 15 名、監事 2 名
2	9月25日（木）	〃	理事 14 名、監事 2 名
3	11月6日（木）	松岡福祉総合センター翠荘	理事 14 名、監事 2 名
4	11月7日（金）	文書審議	同意 16 名
5	3月26日（木）	永平寺町やすらぎの郷	理事 10 名、監事 2 名

2) 監査の実施

【平成 25 年度決算監査】

回	開催日	会場	出席者
1	5月14日（水）	永平寺町やすらぎの郷	監事 2 名、正副会長

【平成 26 年度中間監査】

回	開催日	会場	出席者
1	10月29日（水）	永平寺町やすらぎの郷	監事 2 名、正副会長

3) 評議員会の開催（評議員定数 38 名）

回	開催日	会場等	出席者
1	5月23日（金）	永平寺町やすらぎの郷	評議員 20 名、監事 1 名
2	9月1日（金）	文書審議	評議員 26 名
3	11月14日（金）	永平寺町やすらぎの郷	評議員 26 名
4	3月27日（金）	永平寺町やすらぎの郷	評議員 30 名、監事 2 名

※8 月より事務局通信の発刊（対象；理事・監事・評議員・福祉委員 1 回/月）

4) 事務局の強化

- ①三役・幹部職員会議の開催
- ②専門研修、資格取得のための研修等、職員への積極的な呼びかけ。
- ③松岡デイサービスおよび小規模多機能型居宅介護事業所等の年中無休営業に伴う、特別休日勤務手当の創設。（4/1～支給開始）
- ④メンタルヘルス対策事業
・局内職員を対象とした悩み相談窓口設置（7/28～）

- ・臨床心理士によるカウンセラーを月1回実施（9/25～）

⑤腰痛予防研修

- ・3回開催（10/16、12/2、2/2）

5）社協会費の加入促進

多様化する福祉ニーズに迅速に対応していくためには、自主財源の確保は重要である。

貴重な自主財源である会費の増収を図るべく会費プロジェクトを立ち上げる。

会員のメリットを明確にし広く協力を募る。

○会費プロジェクト；7/9、7/24

○納入状況

普通会費；4,949件（前年度比－189件）

（内訳 松岡地区 2,707件、永平寺地区 1,425件、上志比 817件）

特別会費；3件（前年度比－2件）

賛助会費；68件（前年度比＋68件）

6）社会福祉大会の開催

平成26年4月13日（日） 上志比文化会館サンサンホール

・永平寺町社会福祉協議会表彰 28名（うち団体1）

・永平寺町社会福祉協議会感謝状授与 7名（うち団体1）

<一般参加者>

・式典102名 ・講演会207名 ・交流会83名

7）部会・委員会の開催

【法人運営部会】

回	開催日	会場	出席者
1	4月25日（金）	永平寺町やすらぎの郷	部会委員10名

【地域福祉部会】

回	開催日	会場	出席者
1	4月23日（水）	永平寺町やすらぎの郷	部会委員11名

【在宅福祉部会】

回	開催日	会場	出席者
1	4月24日（木）	永平寺町やすらぎの郷	部会委員8名
2	7月3日（木）	〃	部会委員9名

8）障がい者の雇用促進

「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき3名を継続雇用中

9) 災害時における各種関係機関との協力体制の確立

- ①災害時における県内社協相互支援実施訓練の実施（6月22日 日曜日）
- ②大雨被害による被災地域（兵庫県丹波市）への支援活動（事務局職員2名派遣）

10) 経営基盤の強化

- リサイクルバザーの開催 年2回
（ふれ愛フェスタ 6月8日（日）／ 町文化祭 11月1日（土）、2日（日））

《02 松岡事務所運営事業》

《03 永平寺事務所運営事業》

《04 上志比支所運営事業》

《05 団体事務事業》

1) 永平寺町遺族連合会

（5/21 総会、8/21 県戦没者追悼法要、10/31 町戦没者追悼式）

3) 永平寺町英霊顕彰奉賛会

3) 福井県共同募金会永平寺町共同募金委員会

（5/28 平成26年度永平寺町共同募金委員会第1回運営委員会）

（8/25 平成26年度永平寺町共同募金委員会第2回運営委員会）

（3/31 平成26年度永平寺町共同募金委員会第3回運営委員会）

4) 永平寺町傷痍軍人会

※永平寺町傷痍軍人会は平成25年度中に解散したが、旧会員からの制度の利用等の相談にあたる。

02 企 画 広 報 事 業

《01 企画調整事業》

1) 関係団体への援助協力

2) 社会福祉援助技術実習生等の受け入れ

回	受 入 日	実 習 内 容	実習生
1	5 月 13 日	地域包括支援センター実習	福井県立大学 看護福祉学部 3 名
2	6 月 10 日	地域包括支援センター実習	福井高等学校 衛生看護科 1 名
3	6 月 24～26 日	インターンシップ実習	福井県立福井商業高校 1 名
4	8 月 4 日	事前見学実習	福井県立大学 社会福祉学科 8 名
5	8 月 11 日～15 日	ソーシャルワーク実習Ⅰ	金城大学 1 名
6	8 月 14 日	地域包括支援センター実習	金城大学 1 名
7	8 月 23 日	ボランティア体験実習	関西福祉大学 1 名
8	9 月 29 日～ 11 月 7 日	ソーシャルワーク実習	福井県立大学 社会福祉学科 2 名
9	9 月 30 日	地域包括支援センター実習	福井県立大学 看護専門学校 2 名
10	9 月 30 日	地域包括支援センター実習	福井県立大学 社会福祉学科 2 名
11	2 月 16 日～3 月 11 日	ソーシャルワーク実習Ⅱ	金城大学 1 名

3) 苦情解決体制の整備

【第三者委員会】

回	開 催 日	会 場	出 席 者
1	4 月 15 日（火）	永平寺町やすらぎの郷	正副会長、第三者委員 3 名
2	8 月 26 日（火）	〃	正副会長、第三者委員 3 名

【苦情受付状況】（苦情受付件数 1 件；前年度比 -6 件）

苦情の種類・内容	件 数
○介護保険事業に関すること （訪問介護サービス内容について 1 件）	1 件

4) リスクマネジメント体制の整備 【リスクマネジメント会議】10 回開催

回	開 催 日	会 場	出 席 者
1	4 月 25 日（金）	永平寺町やすらぎの郷	各課・各事業所職員 13 名
2	5 月 23 日（金）	永平寺老人福祉センター	〃
3	6 月 27 日（金）	永平寺町やすらぎの郷	〃
4	7 月 25 日（金）	〃	〃
5	8 月 22 日（金）	〃	各課・各事業所職員 14 名
6	9 月 26 日（金）	〃	各課・各事業所職員 13 名
7	10 月 24 日（金）	〃	〃
8	11 月 28 日（金）	〃	〃
9	1 月 23 日（金）	〃	〃
10	2 月 27 日（金）	〃	〃

【車両後退時誘導演習】※内部研修

(8/18、8/19、8/21 松岡デイ、永平寺デイ、上志比デイにてそれぞれ実施)

事故件数 40 件 (前年度比; -15 件)

内 容	件数
《車 両》 後退時 11 件、走行時 7 件 駐車時 1 件、過失なし 2 件	21

内 容	件数
事務処理 (誤請求等)	9
介護現場	9
労災	1

5) 物品貸出事業: 273 件 (前年度比; +74 件)

(内訳: 物品 100 件、マイクロバス 120 件、福祉車両 53 件)

※永平寺事務所に貸出用福祉車両 1 台増車 (7/18~)

6) コンピュータネットワークの運用

7) 役職員先進地視察研修会の開催

・11 月 25 日 (火) 社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会 → 「宅老所」等の見学

8) 社協発展 (基盤強化) 計画の策定

【永平寺町社協発展・強化計画策定委員会】

回	開 催 日	会 場	出 席 者
1	1 月 15 日 (木)	永平寺町やすらぎの郷	策定委員 21 名

※計画策定に向けて事務局全体会議を開催 (2 月 16 日 木曜日)

※平成 27 年度中に計画策定予定。

9) 「永平寺町社協を全国的に有名にする」事業

・7/25 事務局職員向けにアンケート実施 (計画中)

10) 新規事業の調査・研究・企画

- ・小規模多機能型居宅介護事業所の立ち上げ (計画中)
- ・福祉有償運送事業 (計画中)
- ・宅老所・介護予防専用デイサービスセンターの設立 (計画中)
- ・住民参加型在宅福祉サービス (計画中)

《02 広報啓発事業》

1) 広報紙「ほほえみ」の発行 (12 回発行; 全戸配布)

→賛助会員に送付および町内の各地に設置

2) ホームページの作成・更新、フェイスブックの更新 (随時更新)

- 3) 社協活動・各種事業のパンフレット等の作成
- 4) 各種マスメディアの積極活用
→福祉まつり、チャリティ映画会等

03 地域福祉活動推進事業

《01 地域福祉活動事業》

- 1) 地域福祉活動計画の推進
- 2) 福祉委員会の運営
 - ・ 区長・民生委員児童委員・福祉委員合同会議の開催
 - 6/18 永平寺開発センター
 - 6/19 松岡福祉総合センター
 - 6/20 やすらぎの郷 →全地区で 146 人出席
 - ・ 福祉委員による月報の提出（6 月より）
 - ・ 福祉のしおり作成会議（9/25, 10/9, 10/24）
 - ・ 福祉委員委嘱式および研修会（2/8）→ 14 名
- 3) 地域福祉活動人材育成・リーダー育成
 - ・ 認知症サポーター養成講座（初級）
 - （6/19 松岡福祉総合センター：54 人、永平寺老人福祉センター：26 人）
 - （11/21 松岡福祉総合センター：24 名）
 - ・ 認知症サポーター養成講座（中級）
 - （1/30 永平寺開発センター 昼の部：39 名、夜の部：15 名）
 - ・ 地域福祉講座
 - （8/30 成年後見制度について：14 名）
 - （11/21 わかりやすい介護保険のしくみ、元気であるためのロコモ体操：37 名）
 - （1/30 高齢者、障がいのある方への接し方：39 名）
 - （3/11 聴覚障がい者に寄りそうために手話に触れよう：20 名）
 - ・ 地域の福祉力向上セミナー(3/1) 138 名
 - （実行委員会：10/30、11/20、12/11、1/15、2/6、3/12 6 回開催）
- 4) 地区座談会（住民対話集会）の開催
 - ・ 出前講座 16 回

5) 小地域たすけあい活動の推進・小地域ネットワーク活動の推進

- ・小地域福祉委員会の設置（38ヶ所：前年度比 -1ヶ所）
- ・集落福祉活動計画（目標）の策定
- ・緊急時情報カードの普及活動（42か所；2,683世帯 前年度比 +1ヶ所；156世帯）
- ・地域見守りネットワークの推進 プロジェクト会議6回開催（5～9月）
→ひとり暮らし高齢者の安否を1日1回は確認できるような体制づくりを目標とする。
ヘルパー・デイサービスセンターなどの事業所職員、配食サービス配達員、新聞配達員、民生委員児童委員、福祉委員などで地域一体となって見守る体制づくり。
→モデルケース 21世帯
- ・居場所づくり（モデル事業；新規）現地視察（7月）
→居場所の提供を全体民生委員児童委員協議会において依頼。
- ・永平寺町社協 PIRIKA クリーンアップ小作戦（9/7～毎週日曜日活動中）
→13地区にて実施

6) 調査、研究の実施

- ・ニート、引きこもり若者の実態調査
→民生委員児童委員、福祉委員が聴き取り調査、小地域福祉委員会において調査。
調査結果報告；30件（11/4）

7) 児童福祉の推進

- ・関係機関連絡会議の開催
- ・チャイルドシートのリサイクル事業（寄贈4件、譲渡2件）
- ・子育て中の親の孤立を防ぐための組織化活動

8) 障がい（児）者福祉の推進

- ・障がい（児）者が集うサロンの立上げ（計画中）
- ・障がい（児）者の就労支援（障がい者計画相談により就労支援を実施中）
- ・障がい（児）者の親を支える活動（リフレッシュ事業としてバス旅行の実施；9/14）
- ・障がい（児）者関係連絡会（福井県福祉総合相談所、特別支援学校、親の会）
→障がい児団体連絡会の実施（7/15）
- ・障がい（児）者福祉サービスの検討

9) スキマ・スイッチ会議の開催

《02 松岡地区地域福祉活動事業》

《03 永平寺地区地域福祉活動事業》

《04 上志比地区地域福祉活動事業》

各地域福祉係で地域福祉活動の支援（アウトリーチ）を行う。

- ・ 小地域福祉委員会、ふれあいサロン、出前講座 → 合計 172 回出勤
- ・ 緊急時情報カード設置等の推進。

1) 個別支援体制（生活支援活動）の強化

- ・ 深刻な生活課題の解決を当事者や関係者と共に自立に向けた支援の強化を行う。
- ・ 地域のネットワークを活かした生活困窮者の早期発見と、福井県自立促進センターや専門機関との連携、協力のもとに自立に向けた個別支援を行う。

→ 相談件数 実人数：124 人（前年度比 -42 人）、459 回（前年度比 -41 回）

解決困難ケースについて当事者を含めての担当者会議を実施する。

処理状況	件数
解決済み	59 件
継続中	35 件
他機関	30 件
その他	0 件

相談内容	相談件数	相談回数
日常生活	2	3 7
成年後見	1	1
日常生活自立支援	3	3
就職	2	1 4
福祉相談	2 4	6 3
資金貸付	2 9	1 7 1
介護	1 8	3 7
財産	1	1
住宅	1 3	2 7
家族	4	2 0
生計	2	6
人権	5	1 1
その他	2 0	6 6
合 計	1 2 4 人	4 5 9 回

- ・ 福井大学医学部地域連携室、仁愛大学合同ケースカンファレンスでの事例検討と実践
（奇数月 第1月曜日）

2) たすけあい銀行の創設

- ・ 現物支給など生活困窮者に対応
- たすけあい銀行創設に向けたプロジェクト会議を実施。(8/28、9/12、1/14)
- 登録制による支援物資（乾麺、缶詰、飲料水、米等）を提供する仕組みづくりを計画中

3) 地区交流事業

- ・ 松岡事務所まつりの開催
8/23 日（土） 場所：松岡福祉総合センター、ボランティア 31 名、来場者 200 名
- ・ 永平寺事務所まつり
11/24 日（月） 場所：永平寺老人センター、ボランティア 35 名、来場者 120 名
- ・ 上志比まつりの開催
11/18 日（月） 場所：永平寺町やすらぎの郷 ・ ボランティア 37 名 ・ 来場者 80 名

《05 ボランティアセンター活動事業》

1) ボランティアセンター運営委員会の運営

- （6/26：第1回運営委員会、10/2：第2回運営委員会、2/18：第3回運営委員会）
- ・ 福祉教育推進委員会の開催
- ・ ボランティア情報誌の配布（ボランティアセンター運営委員へ）

2) ボランティア活動に関する相談・登録・コーディネート事業

- ・ ボランティア登録個人 23 人（前年度比：－15 人）
- ・ ボランティア登録団体 23 団体（前年度比：－11 団体）
- ・ ボランティア相談件数 50 件（前年度比：＋7 件）
- ・ ボランティア活動保険加入者数 845 人（前年度比：＋7 人）
- ・ 各事務所の相談・受付機能の強化を図る
- ・ 社会福祉施設、介護保険事業所のコーディネート担当職員の連絡会議の開催
→ ボランティア担当者会議の実施（5/28）

3) 情報提供事業

- ・ 社協広報誌「ほほえみ」において町民に情報提供。点訳版を発行、配布
- ・ ホームページ・フェイスブックの更新、ケーブルテレビ、メールの活用
- ・ 大学祭にてボランティア啓発チラシの配布
→ 福井県立大学「白樺祭」（10/11）、福井大学医学部「暁祭」（10/12）

4) 研修・講座の開催事業

- ・ミュージックケア講座 (6/18 ミュージックケア体験教室 21 人参加)
- ・シニアボランティア講座
→エコキャンドル作り (2 回講座) 6/23、7/23 4 人参加
→9/27 池田町エコキャンドル 2014 8 人参加

5) ボランティア活動リーダー研修事業

- ・全国ボランティアフェスティバル岐阜 (7/26~27) の参加助成 (参加者なし)
- ・ボランティアリーダー研修会、ボランティア連絡協議会の立ち上げ (準備中)

6) 福祉教育の推進 (地域ぐるみ福祉推進事業)

- ・教育委員会と連携のうえ、福祉教育担当教員の研修会を開催 (依頼中)
- ・小中学校での福祉教育・体験教室の支援
(志比小学校 6 年生 6/27、9/16、10/24)
(上志比小学校 4 年生 10/10)
(吉野小学校全校生、保護者 10/26)
- ・小学生向け夏休み体験ボランティア事業 (8/27 上志比児童クラブにて手話体験)

7) 災害時における福祉救援体制の整備

- ・行政等との協議により、各種関係機関を含めた救援体制の確立を図る
- ・スノーバスターズの結成 (12/6 各中学校生徒有志が登録)
- ・永平寺町総合防災訓練への参加 (10/19) ※災害ボランティアセンターを設置

8) ボランティア情報交換会の開催

9) NPO、企業等の社会貢献活動への支援

10) ボランティアセンター拠点整備

- ・南相馬市災害復旧復興ボランティアセンター視察 (3/7)

11) 収集ボランティア活動の促進

- ・ペットボトルキャップ一斉収集の実施 (8/23)
- ・ペットボトルキャップの収集 →計 425,657 個 (491 人分のワクチン購入に相当)
- ・プルタブの収集

12) 国際交流サロンの開催

13) 東日本復興支援プロジェクト

- ・「忘れないプロジェクト」の立ち上げ。ふれ愛フェスタ ALOHA 2014 (6/8) において、復

興支援の一環として東日本のスイーツ各種を販売。

- ・一斉収集で集まったプルタブを換金し、一部を「陸前高田市図書館再建」に寄付予定。
- ・えいへいじ大燈籠ながしにて被災された福祉施設で亡くなられた方へのご供養。(8/24)
- ・福島県南相馬市視察研修(3/6～3/8 参加者 14 人)

《06 福祉まつり（ふれ愛フェスタ ALOHA 2014）の開催》

- ・開催日時 平成 26 年 6 月 8 日（日）10：00～15：30
- ・会場 永平寺町農村公園・上志比文化会館サンサンホール
- ・テーマ 「共生と共感」 サブテーマ 「トゥギャザーしようぜ！」
- ・参加人数 ○一般参加者 4,000 人（推定、前年度比：+500 人）
○関係スタッフ 510 人（前年度比：-31 人）
- ・協力団体 52 団体（前年度比：-4 団体）
- ・協賛企業 123 社（前年度比：+11 社）
- ・個人協賛 114 人（前年度比：+58 人）

《前日祭》

- ・開催日時 平成 26 年 6 月 7 日（土）16:00～19:00
- ・会場 永平寺町農村公園
- ・参加人数 183 人（前年度比：+110 人）
- ・チケット売上枚数 191 枚（前年度比：+92 枚 内訳：大人 164 枚／小人 27 枚）
- ・チャリティカラオケ参加者 29 人
- ・プロジェクト会議 2 回、運営委員会 2 回開催

《07 永平寺町支え合い元気で通学支援事業（委託事業）》

- ・職員派遣回数 332 回（前年度比；±0 回）
- ・稼働日数 198 日（前年度比；+1 日）
- ・児童・生徒数 3 人（前年度比；±0 人）

《08 チャリティ映画会事業》

福祉要素を含んだ感動作を多くの町民で鑑賞、共感することにより、地域社会の連帯感を高めるとともに、福祉の啓発に寄与する。

- ・日時 3/15（日） 午前の部 10：00～ ／ 午後の部 14：00～
- ・場所 上志比文化会館サンサンホール
- ・作品 「くじけないで」
- ・料金 大人：1000 円 小中高校生・障がい者および介助者：500 円

- ・販売枚数 885 枚（内；大人 823 枚 学生、障がい者 62 枚）
- ・来場者数 694 人（午前の部：416 人 午後の部：278 人）
- ・模擬店販売 3 団体
- ・書籍販売 詩集「くじけないで」→完売

《09 チャリティコンサート事業》

平成 26 年度はふれ愛フェスタ ALOHA 2014 前日祭として開催

《10 福祉サービス利用料負担軽減実施事業》

福祉サービスを利用したいけれど利用できない低所得者を対象に、利用負担金の補助を行う（1 か月限度額 10,000 円）。および、人工透析患者の通院（町受託事業の外出支援事業優先）にかかる費用の助成を行う。

→利用件数：8 件（前年度比；±0 件）

- ・福祉サービス利用料負担軽減審査会（3 回；4/11、5/13、6/10）

04 福祉総合相談事業

福祉サービス利用者や地域住民の立場に立ち、福祉サービスの利用や地域生活の支援に向けた相談援助・支援活動を実施。また、地域全体の介護サービスや福祉サービス水準の向上に向け、福祉サービス提供機関をはじめとする多様な社会資源の情報提供・連絡調整を行う。

1）福祉総合相談所の運営

- ・民生委員児童委員による福祉総合相談所を各事務所にて毎月開設する。
→毎月、第 1～3 木曜日に実施
- ・相談員（対象：民生委員児童委員）研修会の開催（6/19）
- ・福祉総合相談所運営委員会の開催（9/29、2/23、）
- ・暮らし何でも相談会の開設
（第 1 回 6/24 禅の里、6/25 永平寺老人福祉センター、6/26 松岡福祉総合センター）
（第 2 回 11/1、11/2 町民文化祭 相談者：4 名）
（第 3 回 2/11 町立図書館 相談者：1 名）

2）弁護士による無料法律相談所の運営

- ・相談件数 48 件（前年度比：+5 件）
→各地区持ち回りで毎月 1 回実施。（毎月、原則第 4 木曜日。13 時～16 時 ※要予約）

3) 講座・セミナーの開催

- ・タイムリーな福祉（生活）課題を町民にわかりやすく情報発信を行う。年6回実施。

第1回	4/26	エンディングノート	31人
第2回	6/24、25、27	悪徳商法	84人
第3回	8/3	婚活と永平寺散策	男性8人、女性4人
第4回	10/25	DVを理解する3つのコツ	9名
第5回	2/15	婚活セミナー&ピザ焼き体験	男性14名 女性13名
第6回	3/8	中学生の心の変化とその対応について	11名

4) 臨床心理士による子育て相談所の運営

- ・相談件数 30件（前年度比：+8件）
→各地区持ち回りで毎月1回実施。各関係機関とのネットワークづくりを行うことにより組織的な解決を図る。

5) 精神科医によるこころの相談所の運営

- ・相談件数 8件
- ・認知症や精神障がい等の専門的な相談所を新規開設。隔月年6回実施。

6) 障がい者一般相談

- ・様々な障がい者の身近な相談所として実施。（障害者計画相談事業と連携）

05 高 齢 者 ・ 障 害 者 権 利 擁 護 事 業

1) 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

永平寺町民の方を対象に、判断能力が不十分な高齢者・障がい者の方が、福祉サービスを利用しながら自立した日常生活を送れるよう、福祉サービス利用援助、金銭管理、書類預かりなどを中心とした生活支援を行う。

- ・各事務所の専門員と生活支援員の連携体制で実施
- ・相談活動の充実と他機関との連携強化
- ・生活支援員の確保と育成
- ・事業の浸透を図るための広報活動の強化
- ・成年後見制度への橋渡しと、後見人等との連携

○相談・援助件数；138件（前年度比：+44件）

○生活支援員；5名（松岡地区3名、永平寺地区1名、上志比地区1名）

○利用者数；11名（前年度比：+4名）

（内訳：契約更新7名、新規契約6名、契約解除2名）

2) 法人後見制度に関する事業（新規）

永平寺町社協成年後見サポートセンター「ふわり」開所（6/11）

- ・第1回運営委員会の開催（6/11）

- ・ 成年後見専門員と生活支援員による支援体制の構築
- ・ 相談件数 3 件（10/29、11/18、3/10）
- ・ 法人後見受任（実績なし）
- ・ 市民後見人養成講座の実施（8/30）
- ・ 成年後見サポートセンター「ふわり」の広報活動

06 共 同 募 金 配 分 事 業

《01 一般配分金事業》

募金者の意思を尊重し、地域福祉活動の貴重な民間財源という認識で、効果的な事業展開を図る。なお、配分方法等については共同募金配分検討委員会および関係機関等と調整の上決定する。

1) 障がい児（者）の社会参加と保護者のリフレッシュ事業

→障がい児（者）の事業として実施。ただし、参加者は特定せずに募集する。

- ・ 実施日： 9/14（日）
- ・ 行き先： のとじま水族館（石川県）
- ・ 参加者： 9 家族 23 人（ボランティア 2 人含む）

障がい児（者）中心の旅行に一般のご家族の参加も募集し、「みんなのバス旅行」となり参加者からは好評であった。

2) 高齢者慶祝訪問事業

- ・ 実施日：9/13（土）永平寺町、老人クラブ、永平寺町社協にて実施
- ・ 訪問者数：米寿者 76 人、上寿者 1 人

3) 減災のための家具固定事業

- ・ 家具を固定し、地震などで倒れないようボランティアの協力のもとで実施
- 10 月実施 実績：5 世帯

4) 障がい児の豊かな発達を考えるつどい

- ・ 実施日：7/25（金）
- ・ 視察先：重症心身障害児者施設 NPO 法人ふれあい名古屋
- ・ 参加者：15 人

5) たすけあいのまちづくり講演会の実施

- ・ 実施日：4/13（日）永平寺町社会福祉大会において

- ・ 会 場：上志比文化会館サンサンホール
- ・ 参加者：207 人

《02 歳末配分金事業》

1) ひとり暮らし高齢者への歳末おせち料理配食事業

- ・ 実施日 12/31 (木)
- ・ 配食数 197 人 (前年度比：+22 人)

2) ひとり暮らし高齢者の集い

- ・ 集いにより社会性の維持向上を図る
- ・ 実施日 10/28 (火)
- ・ 会 場 大江戸温泉物語あわら
- ・ 参加者 81 名 (前年度比：+11 名)

3) 在宅重度身体障がい者等への支援金

- ・ 重度の身体障がい者および難病者に支援金を配布
- ・ 対象者 94 名 (前年度比：-22 名)

4) 生活困窮世帯への支援金配布

- ・ 対象者 51 世帯 (前年度比：+22 世帯)

5) 母子父子家庭児童への図書券贈呈

- ・ 母子父子家庭児童へ図書券 (お年玉) を配布
- ・ 対象者 136 名 (前年度比：-4 名)
- ・ その他、地域ふれあい支援「かさじぞう」が昨年度に続き、一部協賛で配布

6) 障害児者福祉施設への歳末訪問事業

- ・ 当町出身者が入所している障がい児者福祉施設を訪問
- ・ 実施日 12/15 (月) ~12/19 日 (金)
- ・ 訪問先 15 施設 (前年度比：-1 施設)
- ・ 参加者 44 名 (前年度比：+5 人)

7) 会食サービスの実施

- ・ 3 地区でひとり暮らし高齢者等を対象に会食サービスを実施
- ・ 各地区、それぞれ 5 回実施
- ・ 延べ参加者数 松岡地区：192 人、永平寺地区：114 人、上志比地区：64 人 (前年度比：+39 人)

8) 家屋漏電点検事業

- ・ひとり暮らしの高齢者等宅の漏電点検を無料で実施
- ・実施期間 11 月
- ・対象者 73 世帯（前年度比：+34 世帯）

《03 災害配分金事業》

- ・火災等の災害に対して臨時に援助する
→2 件配分（9/13、2/20）

07 高 齢 者 生 活 支 援 受 託 事 業

《01 地域ふれあいサロン事業（町受託）》

- ・サロン箇所数 61 ヶ所（前年度比；+1 ヶ所）
- ・延べ開催数 989 回（前年度比：+145 回）
- ・延べ参加者数 17,763 人（前年度比：+1,681 人）
- ・サロン代表者研修会の開催（3 回開催；8/4 永平寺、8/6 上志比、8/8 松岡）
- ・サロン代表者交流会の開催（2/7）
- ・いきいきクラブ（松岡；直営サロン）の開催
→開催数：167 回 延べ参加人数：6,262 人（前年度比：+59 人）
- ・福井大学医学部による「福井こころの元気プロジェクト」への協力（21 ヶ所）
- ・福井県薬剤師会による「お薬出前講座」への協力
- ・何でも相談所の実施

《02 配食サービス事業（町受託）》

- ・実施回数 松岡地区：139 回、永平寺地区：145 回、上志比地区：154 回
- ・延べ利用者数 7,496 人（前年度比；+2,114）
- ・地区別延べ利用者数：
松岡地区；3,173 人 永平寺地区；2,070 人 上志比地区；2,253 人
（7 月より週 3 回） （6 月より週 3 回）

《03 介護用品支給事業（町受託）》

- ・延べ利用件数 3,468 件（前年度比；+126）
- ・延べ利用枚数 311,969 枚（前年度比；+5,782）

《04 寝具洗濯サービス事業（町受託）》

- | | | |
|-------|-----------|----------------|
| ・利用者数 | 一人暮らし高齢者 | 122人（前年度比；+1人） |
| | 要介護3以上高齢者 | 31人（前年度比；+2人） |

《05 外出支援サービス事業（町受託）》

- ・延べ利用件数 4,619 件（前年度比；－297 件）

《06 家族介護者教室事業（町受託）》

1) 家族介護者教室

- ・介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等について、知識・技術を習得させるための教室を開催。

→開催回数：6回 延べ参加者数：85人（前年度比：+14人）

2) おしゃべりサロン（家族介護者教室と併催）

- ・ 介護者が一堂に会して、日頃の介護について話し合う場の提供。

3) 家族介護者交流事業

- ・高齢者を介護している家族を対象に、介護から一時的に開放し、宿泊・日帰り旅行などを通じて、介護者相互の交流の中で心身の元気回復（リフレッシュ）を図ることを目的に実施。→ 開催回数：2回 延べ参加者数：37人（前年度比：－9人）

《07 シニアチャレンジ塾事業》

08 在宅介護支援センター事業

- 1) 365 日、24 時間体制（土・日曜日、年末年始、17:30～翌 8:30 については電話相談のみ）で高齢者の介護に関する相談に対応。

→ 相談受付件数 松岡地区：66 件、永平寺地区：94 件（前年度比；-53 件）

2) 出張相談所の開設

- 3) 高齢者実態把握訪問 松岡地区 260 回 永平寺地区 600 回 (前年度比; +81 回)

- 4) 在宅サービスの連絡調整 松岡地区 1109 回 永平寺地区 717 回 (前年度比; +647 件)

09 地域包括支援センター事業（町受託）

《01 二次予防事業対象者施策事業》 一介護状態になることを防ぐ一

- ・元氣いきいき教室（通所型介護予防事業）

運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上・脳の活性化プログラムを実施

年度	回数	延べ人数
H25 年度	130 回	1,221 人
H26 年度	120 回（－10）	1,083 人（－138）

《02 一次予防事業対象者施策事業》 一元氣高齢者の筋力維持一

- ・筋力トレーニング（ぞくぞくトレーニング）

マシンを使い1年を通して週4日、7教室で開催

年度	回数	延べ人数
H25 年度	311 回	2,309 人
H26 年度	336 回（＋25）	2,412 人（＋103）

- ・筋力トレーニング（もりもりトレーニング）

9月から11月まで全24回実施

年度	回数	延べ人数
H25 年度	24 回	163 人
H26 年度	24 回	173 人（＋10）

- ・こっこつ教室（翠荘・ざおう荘）

音楽・レクリエーションを取り入れた健康体操教室を1年を通して週2回開催

○翠 荘：延べ1,603人が参加 ○ざおう荘：延べ540人が参加

- ・いきいき百歳体操

おもりを使った筋力トレーニングで、高齢者の自主的活動を支援

→4地区で実施

《03 指定介護予防支援事業》

- ・要支援1・2の方のケアマネジメント

予防給付実績

年度	延べ件数	委託件数
H25 年度	1, 421 件	475 件
H26 年度	1, 587 件 (+166)	531 件 (+56)

《04 包括的支援事業》

1) 介護予防ケアマネジメント業務

2) 総合相談・支援事業

- ・実態把握

- ・総合相談業務

年度	延べ件数
H25 年度	826 件
H26 年度	710 件 (−116)

- ・ネットワーク構築業務→地域ケア会議の開催

年度	開催回数
H25 年度	2 回
H26 年度	5 回 (+3)

3) 権利擁護業務

- ・成年後見制度

年度	延べ相談・対応件数
H25 年度	6 件
H26 年度	6 件

- ・高齢者虐待への対応

年度	延べ相談・対応件数
H25 年度	14 件
H26 年度	11 件 (−3)

- ・支援困難事例への対応

- ・認知症高齢者への対応

→認知症サポーター養成講座の開催 16 回 (前年度比：+16)

- ・包括的・継続的ケアマネジメント業務

○ケアマネジャー連絡会：6 回開催

○介護支援専門員研修会：6 回開催

○地域ケア会議：5 回開催

○サロンへの介護予防出前講座：4 ヶ所

○町民への在宅ケア普及啓発事業：2 ヶ所

○認知症サポーター養成講座：12ヶ所

・在宅医療・介護連携推進事業

○地域の医療・介護関係者による連携課題への対応を検討する推進会議：1回

○多職種連携研修会：6回開催

○地域住民を対象とした在宅ケア普及啓発の講演会：1回開催

10 ホームヘルプ事業

《01 ホームヘルプ事業》

○営業日数 365日（前年度比；±0）
○延べ利用件数 763件（前年度比；+145件）
○延べ訪問回数 11,663回（前年度比；-409回）

《02 自立支援居宅介護事業》

○延べ利用件数 97件（前年度比；+19件）
○延べ訪問回数 635件（前年度比；+264件）

11 通所介護事業

《01 松岡デイサービス事業（02 松岡身体障がい者デイサービス事業）》

○開所日数 365日（前年度比；+50日）
○延べ利用件数 989件（前年度比；-63件：内、障がい者5件）
○延べ利用人数 11,378人（前年度比；+336人：内、障がい者53人）

《03 永平寺デイサービス事業（04 永平寺身体障がい者デイサービス事業）》

○開所日数 314日（前年度比；+4日）
○延べ利用件数 813件（前年度比；-51件）
○延べ利用人数 9,008人（前年度比；-269人）

《05 上志比デイサービス事業（06 上志比身体障がい者デイサービス事業）》

○開所日数 312日（前年度比；+2日）

○延べ利用件数 909 件（前年度比；－22 件）
○延べ利用人数 8,622 人（前年度比；＋233 人）

- ・ デイサービス品質向上会議 5 回開催
- ・ 作業部会 5 回開催 ※いずれも内部会議

12 小規模多機能型居宅介護事業

○開所日数 352 日（前年度比；－8 日）
○延べ利用人数 4,855 人（前年度比；＋726 人）
通所 3,292 人（前年度比；＋4 人）
宿泊 186 人（前年度比；＋75 人）
訪問 1,377 人（前年度比；＋647 人）
登録者数 19 名（3 月 31 日現在 前年度比；－5 名）
○運営推進会議 5 回開催

13 居宅介護支援事業

要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、本人や家族の意思を尊重し、有効にサービスが利用出来るための居宅サービス計画を作成する。

《01 まつおか居宅介護支援事業》

《02 えいへいじ居宅介護支援事業》

《03 かみしひ居宅介護支援事業》

1) 居宅介護支援事業

延べ給付管理件数 3,446 件（前年度比；－57 件）

2) 介護認定調査

497 件（前年度比；＋9 件）

3) 介護予防サービス計画作成

369 件（前年度比；－119 件）

4) 新規契約者数

105 人

5) 契約終了者数

78 人（入所：45 人）

14 障 害 者 計 画 相 談 支 援 事 業

障がい児（者）の自立した生活を支え、障がい児（者）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、事業所としての指定を受け、ケアマネジメント、サービス等利用計画の作成をする。

H26. 6 月に開設。現在、障がい児 8 名、障がい者 8 名と契約し、より良い地域生活に向け計画相談を行い、福祉サービスにつなげる。

15 訪 問 入 浴 介 護 事 業

《01 えいへいじ訪問入浴介護事業》

- 延べ利用件数 76 件（前年度比；+3 件）
- 延べ利用回数 309 回（前年度比；+36 回）

《02 障がい者訪問入浴介護事業》

- 延べ利用件数 24 件（前年度比；+4 件）
- 延べ利用回数 76 回（前年度比；+18 回）

16 資 金 貸 付 事 業

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯、失業者世帯等が、生活困窮により生活を維持することが困難である状態を独立自活できるようにし、世帯の自立更正を図る。

《01 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）》

低所得世帯・身体障がい者世帯・知的障がい者世帯・高齢者世帯及び離職者世帯等を対象に次の目的のための費用を貸し付ける。

- ・ 総合支援資金（生活支援費・住宅入居費・一時生活再建費）
- ・ 福祉資金（福祉費・緊急小口資金）
- ・ 教育支援資金（教育支援費・就学支度費）

・不動産担保型生活資金（不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金）

- 1) 生活福祉資金調査委員会の運営 4/11、5/13、6/10、12/9、3/10 5回開催
→ 新規貸付：総合支援資金 1件／貸付額：261,560円
- 2) 民生委員児童委員への制度研修会の開催
- 3) 資金貸付事業の広報
- 4) 償還指導 6月、9月、12月、3月
- 5) 資金貸付相談 28件

《02 小口資金貸付事業》

生活困窮に陥った者を対象に、緊急に資金を貸し付け、世帯の自立更正を図る。

・貸付利用者 10件

行政、福井県自立促進支援センターと共同して、支援を行う。

また、資金とは別に緊急的に食糧支援も行う。

17 施設管理運営事業

《01 永平寺老人福祉センター運営事業》

・開所日数 245日（前年度比；+2日）

・延べ利用者数 5,516人（前年度比；-4人）

18 基金運営事業

《01 福祉基金運営事業》

《02 地域福祉事業安定化基金運営事業》

《03 介護保険事業安定化基金運営事業》

19 福祉用具貸与事業

《01 福祉用具貸与事業》

○延べ利用件数 1,271 件（前年度比；+480 件）

《02 福祉用具販売事業》

○延べ販売件数 29 件（前年度比；－9 件）

○住宅改修 22 件（前年度比；+11 件）